

発生動向の概況

感染症による患者数の最も少ない時期です。県内でも感染症の発生が全体的に少なく、大きな変動はありません。

咽頭結膜熱(プール熱)は今シーズン大きな流行もなく、散發程度の発生です。全国でも例年と比べ低いレベルのまま推移し、7月以降減少傾向が続いています。手足口病は7月中旬に宇和島地区で多発しましたが、その後は県内全域で散發程度の発生が続いています。ヘルパンギーナ(夏かぜの一種)は減少傾向に鈍化がみられています。八幡浜地区の多発は収まりましたが、今治地区及び中予でやや発生しています。

感染性胃腸炎は横ばいで推移しています。病原体はウイルス性と細菌性のものが混在しています。これから行楽シーズンを迎え、運動会、敬老会などの行事も増えますので、手洗いを習慣づけ、食品の取り扱いに十分注意しましょう。流行性角結膜炎は今治地区及び中予で発生しています。

後天性免疫不全症候群の届出がありました。全国の HIV 感染者及び AIDS 患者の年間報告数は増加傾向が続き、平成 18 年の報告数は過去最高でした。県内でも平成 12 年以降、年間 5~9 人程度の報告が続いています。この疾患は感染予防と早期発見が重要です。エイズについて不安や疑問をお持ちの方は、保健所に相談窓口を設置していますのでご連絡ください。また HIV 抗体検査は無料・匿名で実施しています。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

五類感染症 : 後天性免疫不全症候群 1 例(AIDS) ...平成 19 年 累計 5 例
〔50 歳代女性 推定感染地域 - 国内 推定感染経路 - 不明〕

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	0.1	散發程度の発生。今シーズンは例年に比べ低いレベルで推移した。
感染性胃腸炎	3.7	ほぼ横ばいで推移。病原体はウイルス性と細菌性のものが混在している。
手足口病	0.7	横ばいで推移。県内全域で散發している。
ヘルパンギーナ	2.9	八幡浜地区の多発は収まったが、今治地区及び中予でやや発生している。
流行性角結膜炎	3.9	横ばいで推移。今治地区及び中予で発生。

解析評価委員のコメントから

咽頭結膜熱 : ほとんどありませんが、アデノウイルス感染症ならたまにみられます。(東予)

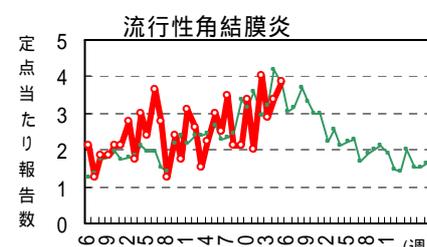
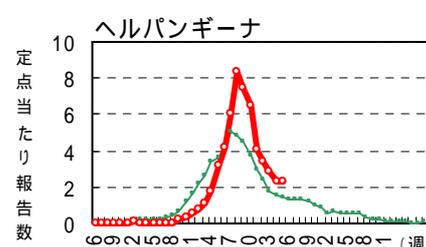
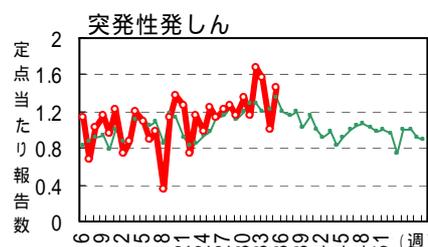
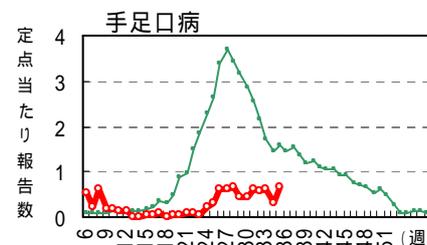
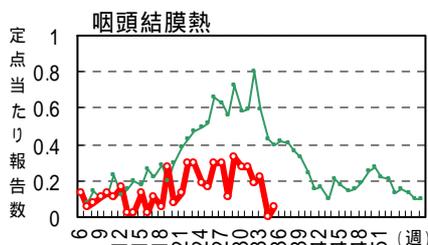
感染性胃腸炎 : 減ってきましたがみられます。細菌性も少し見られます。(東予)

徐々に減少してきました。ウイルス性が多いのですが、細菌性のものも見られます。(中予)

ヘルパンギーナ : 例年通りの動きで減少しています。大洲・八幡浜では一時結構発生していましたが、それも減少に入っているようです。当科も同様であまり見かけなくなってきました。(南予)

流行性角結膜炎 : 引き続き見られています。(中予)

過去 30 週の動向 ( : 過去 30 週の動向、  : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。

感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

手足口病患者数は、このところほぼ横ばいで検体数も少なく、流行ウイルスの特定が出来ていませんでした。32 週の咽頭拭い液（発疹症）から、コクサッキー（C）A16 型が検出されましたので、診断名は異なるものの今期の手足口病は、CA16 が主原因の流行であろうと推測されます。

そのほかの気道疾患等では、32 週の熱性疾患から CA6、アデノウイルス 1 型が、発疹症からアデノウイルス 2 型がそれぞれ 1 株ずつ検出され、33 週の溶レン菌咽頭炎から A 群溶レン菌が検出されています。感染性胃腸炎では、30 週以降ノロウイルス、サポウイルスは影を潜めています。32 週・35 週にアデノウイルスがそれぞれ 1 例ずつ検出されています。

また細菌では、33 週・34 週にサルモネラ O9・O4 がそれぞれ 1 株ずつ検出されています。

ブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況は、HI 抗体陽性率が 8 月下旬に 30%、9 月上旬になっても 35%と比較的低値で推移しており、ブタの日本脳炎ウイルスによる汚染はかなり低いようですが、2ME 感受性抗体がまだ検出されていますので、ウイルスの活動は持続していると思われます。西日本中心に陽性率の高いところが多く、80%を超えているのは高知、徳島、広島、福岡、佐賀、長崎、三重県で、広島県では 1 名の日本脳炎患者が発生しています。

愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況

採血月日	検査数	HI抗体陽性数 ¹⁾	2ME感受性抗体陽性数 ²⁾
7月10日	20	1(5%)	1(100%)
7月17日	20	0	-
7月30日	20	0	-
8月7日	20	1(5%)	1(100%)
8月13日	20	0	-
8月28日	20	6(30%)	1(17%)
9月4日	20	7(35%)	4(57%)

1) HI抗体価は1:10以上を陽性とししました。

2) 2ME感受性抗体陽性は新鮮感染です。

過去5週 検出病原体

(7月30日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
31	7/30~8/5	今治	流行性耳下腺炎	ムンプス	咽頭ぬぐい液	1
		西条	上気道炎	アデノ 2	咽頭ぬぐい液	1
32	8/6~8/12	松山市	溶レン菌咽頭炎	G群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	アデノ	糞便	1
			不明熱	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
				アデノ 1	咽頭ぬぐい液	1
			発疹症・不明発疹症	アデノ 2	咽頭ぬぐい液	1
			その他	コクサッキーA16	咽頭ぬぐい液	1
33	8/13~8/19	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	サルモネラ O9	糞便	1
34	8/20~8/26	松山市	感染性胃腸炎	サルモネラ O4	糞便	1
35	8/27~9/2	松山市	感染性胃腸炎	アデノ	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月							合計
	2007							
	4	5	6	7	8	9		
ウイルス	コクサッキーA5			1	2			3
	コクサッキーA6			1	2	1		4
	コクサッキーA9				3			3
	コクサッキーA16					1		1
	コクサッキーB4				1			1
	エコー 18				1			1
	インフルAソ連	1	2	1				4
	インフルA香港	6	1	1				8
	インフルB	2	1	1				4
	パラインフル3			1	1			2
	RS	1						1
	ムンプス				3	1		4
	ロタ	11	3	1				15
	アストロ	2	3					5
	ノロ	4	3	1	4			12
	サポ	5	7	5	3			20
	アデノ		1	1		2		4
アデノ 1		2			1		3	
アデノ 2		1	5	1	2		9	
アデノ 5	2						2	
単純ヘルペス 1		1					1	
ウイルス計	34	25	19	21	8		107	
細菌	下痢原性大腸菌		1					1
	サルモネラ O4		1			1		2
	サルモネラ O7		1					1
	サルモネラ O9					1		1
	カンピロバクター	3	3		2			8
	A群溶レン菌	1	3	3	1	1		9
G群溶レン菌						1	1	
細菌計	4	9	3	3	4		23	

臨床診断名別検出結果 (2007年7月以降採取検体)

検出病原体	臨床診断名別検出結果										合計
	溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	下気道炎	上気道炎	心筋炎	不明熱	発疹症・不明発疹症	その他	
コクサッキーA5			2								2
コクサッキーA6			1			1		1			3
コクサッキーA9							1	1	1		3
コクサッキーA16										1	1
コクサッキーB4					1						1
エコー 18									1		1
パラインフル3						1					1
ムンプス				4							4
ノロ		4									4
サポ		3									3
アデノ		2									2
アデノ 1								1			1
アデノ 2						1		1	1		3
ウイルス計		9	3	4	1	3	1	4	3	1	29
サルモネラ O4		1									1
サルモネラ O9		1									1
カンピロバクター		2									2
A群溶レン菌	2										2
G群溶レン菌	1										1
細菌計	3	4									7

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 35 週 (2007.8.27 ~ 9.2)

	患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん	
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	2) 麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		4) クラミジア肺炎
保健所別	四国中央			1	8		1	1	2			1			-	-						四国中央
	西条		1	11	24	2	4	2	12			3				1						西条
	今治			2	17	4	3		5			16				7			1			今治
	松山市		1	2	73	7	8		17			39		8	19	-	-	-	-	-		松山市
	松山			11	8	4	7		11			9			1							松山
	八幡浜				8	3	2		4			12		3	3							八幡浜
	宇和島			1				2	3			5		3								宇和島
週推移	愛媛県		2	28	138	20	25	5	54			85		14	31			1				愛媛県
	1週前	2		25	162	20	11	13	37	3		84		20	27			2				1週前
	2週前		8	19	137	33	22	15	58			106		24	23			1		1		2週前
	3週前		7	38	127	28	21	22	62			125		24	32			4				3週前
年齢別	0-5ヶ月				7				1													0
	6-11ヶ月				19	2	3		26			11										1-4
	1	1	1	17	2	7	1	27			25			1				1				5-9
	2			20	6	7					20		2									10-14
	3			5	11	3	7				14		2	1								15-19
	4	1	6	9		1					3		3									20-24
	5		6	13	3		1				5		4									25-29
	6		5	12	1						5		1	3								30-34
	7		1	8	1		1				1		1									35-39
	8		1	4																		40-44
	9		2	1	2			1														45-49
	10-14		1	11				1					1	2								50-54
	15-19													2								55-59
	20-29 ⁵⁾			6							1			3								60-64
	30-39													7								65-69
	40-49													2								70-
	50-59													2								
	60-69													6								
	70-79 ⁶⁾													2								
	80-													2								

定点当たり報告数

保健所別	四国中央			.3	2.7		.3	.3	.7			.3		-	-							四国中央
	西条		.2	1.8	4.0	.3	.7	.3	2.0			.5			1.0							西条
	今治			.4	3.4	.8	.6		1.0			3.2			7.0		1.0					今治
	松山市		.1	.2	6.6	.6	.7		1.5			3.5		.7	6.3	-	-	-	-	-		松山市
	松山			2.8	2.0	1.0	1.8		2.8			2.3			1.0							松山
	八幡浜				2.0	.8	.5		1.0			3.0		.8	3.0							八幡浜
	宇和島			.3				.5	.8			1.3		.8								宇和島
	愛媛県		.1	.8	3.7	.5	.7	.1	1.5			2.3		.4	3.9		.2					愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月5日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 34 週 (2007.8.20 ~ 8.26)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					四国中央 西条 今治 松山市 松山 八幡浜 宇和島		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	成人麻しん
四国中央				2	12	3		2	4			3		-	-							四国中央
西条				5	32	3		4	7			4										西条
今治	2			7	10	2		1	8			6	2		6							今治
松山市				7	87	10		3	9			34	6		19	-	-	-	-	-		松山市
松山				4	9	1		3	3			7										松山
八幡浜					10			1	5			27	5		2							八幡浜
宇和島					2	1		2	4	1	3	3	7									宇和島
愛媛県	2			25	162	20		11	13	37	3	84	20		27			2				愛媛県
1週前			8	19	137	33		22	15	58		106	24		23			1		1		1週前
2週前			7	38	127	28		21	22	62		125	24	2	32			4				2週前
3週前			10	35	121	22		22	17	43		151	33		16			1				3週前
0-5ヶ月	1				3	1			1			1						1				0
6-11ヶ月					19				22			10			1			1				1-4
1				2	16	3	1		14			23										5-9
2	1			1	18	6	5	2				19	2									10-14
3				2	21	1	1	4				13	5		2							15-19
4				2	15	4	3	1				12										20-24
5				4	8	3		2				3	3		1							25-29
6				5	8	1	1	1		2		2	2									30-34
7				3	11	1		1					2									35-39
8					12								1									40-44
9				1	8			2					1									45-49
10-14				5	14					1		1	3									50-54
15-19					2								1		4							55-59
20-29 ⁵⁾					7										5							60-64
30-39															8							65-69
40-49															1							70-
50-59															3							
60-69															1							
70-79 ⁶⁾															1							
80-																						

定点当たり報告数

四国中央				.7	4.0	1.0		.7	1.3			1.0		-	-							四国中央
西条				.8	5.3	.5	.3	.7	1.2			.7										西条
今治	.4			1.4	2.0	.4		.2	1.6			1.2	.4		6.0							今治
松山市				.6	7.9	.9	.3	.2	.8			3.1	.5		6.3	-	-	-	-	-		松山市
松山				1.0	2.3	.3	.8		.8			1.8										松山
八幡浜					2.5		.3		1.3			6.8	1.3		2.0			2.0				八幡浜
宇和島					.5	.3	.5	1.0	.3	.8		.8	1.8									宇和島
愛媛県		.1		.7	4.4	.5	.3	.4	1.0	.1		2.3	.5		3.4			.3				愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月29日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2007年8月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス感 染症			尖圭コンジロー マ			淋菌感 染症				ド メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	葉 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性				
保 健 所 別	四国中央	2	2		1	1		1	1								四国中央
	西条													2			西条
	今治	3	3		2	2		2	2		6	6					今治
	松山市	7		7	2		2	2		2				-	-	-	松山市
保 健 所 別	松山				1	1		1	1					6		1	松山
	八幡浜				2	2											八幡浜
月 推 移	宇和島										1	1		14			宇和島
	愛媛県	12	5	7	8	6	2	6	4	2	7	7		22		1	愛媛県
	1月前	13	3	10	10	3	7	7	3	4	7	7		19			1月前
	2月前	15	6	9	8	1	7	6	2	4	4	4		23			2月前
年 齢 別	3月前	16	4	12	6	2	4	5	2	3	10	9	1	21	1		3月前
	0													1			0
	1-4																1-4
	5-9																5-9
	10-14																10-14
	15-19																15-19
	20-24	3		3	2	1	1										20-24
	25-29	4	4					3	2	1	1	1					25-29
	30-34	4		4	2	1	1	2	1	1	3	3					30-34
	35-39										1	1					35-39
	40-44				2	2		1	1		2	2					40-44
	45-49																45-49
	50-54	1	1		1	1											50-54
55-59													1		1	55-59	
60-64				1	1											60-64	
65-69													3			65-69	
70-													17			70-	

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	2.0	2.0		1.0	1.0		1.0	1.0					2.0			四国中央
	西条																西条
	今治	3.0	3.0		2.0	2.0		2.0	2.0		6.0	6.0					今治
	松山市	1.8		1.8	.5		.5	.5		.5				-	-	-	松山市
保 健 所 別	松山				1.0	1.0		1.0	1.0					6.0		1.0	松山
	八幡浜				2.0	2.0											八幡浜
保 健 所 別	宇和島										1.0	1.0		14.0			宇和島
	愛媛県	1.1	.5	.6	.7	.5	.2	.5	.4	.2	.6	.6		3.7		0.2	愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月5日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第33、34週 (2007.8.13 ~ 8.26)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん
33週	愛媛県		.2	.5	3.7	.9	.6	.4	1.6			2.9	.6		2.9			.2			.2	
	近畿県	香川県	.2	.0	.5	2.9	.4	.2	.4	1.0			1.6	.2	.3	.3			.3			
		徳島県	.1	.2	.3	3.8	.6	.3	.3	.8			2.6	.4					.3			
		高知県		.8	.2	3.1	.4	.6	.8	.7	.1	.0	2.5	.6		4.0			.1	.1		
	全 国	.1	.1	.3	2.3	.6	.8	.2	.6	.0	.0	1.8	.0	.3	.0	.6	.0	.1	.3	.0	.0	
	北海道	.0	.3	.8	1.0	1.0	.3	.4	.4			1.6	.0	.1		.6			.1		.1	
	東北	.0	.1	.2	.5	1.6	.6	2.0	.3	.6	.0	2.1	.0	.3		.6		.0	.7		.0	
	関東	.0	.2	.5	1.8	.5	.9	.2	.6	.0	.0	1.8	.0	.2	.0	.8	.0	.1	.2	.0	.1	
	甲信越北陸	.0	.4	.7	2.3	.8	1.0	.5	.6	.0		3.2	.0	.4		.4	.0		.3	.1	.1	
	東海	.0	.0	.2	.5	2.1	.6	.6	.1	.6	.0	1.9	.0	.4		.4		.1	.2	.1		
近畿	.0	.0	.3	.5	2.3	.5	.6	.1	.4	.0	1.4	.0	.4		.4	.0	.2	.3		.1		
中国四国	.1	.4	.5	3.3	.6	.4	.3	.7	.0	.0	1.5	.0	.3	.0	1.0	.0	.0	.3	.0	.0		
九州沖縄	.5	.1	.3	.5	3.3	.5	1.1	.1	.7	.0	1.5	.1	.3		.7	.0	.0	.2		.1		

(2007.8.22集計)

34週	愛媛県	.1		.7	4.4	.5	.3	.4	1.0	.1	2.3		.5		3.4			.3			
	近畿県	香川県	.1	.1	.5	2.7	.2	.0	.2	1.0	.0	.9		.1		.7					
		徳島県		.2	.4	3.7	.3	.3	.2	.7	.0	1.3					.2				
		高知県		.6	.3	1.8	.6	1.0	.7	.6		1.3		1.5		3.7			.1		
	全 国	.1	.1	.3	3.0	.5	.8	.3	.8	.0	.0	1.6	.0	.3	.0	.8	.0	.1	.3	.0	.0
	北海道	.1	.2	.9	1.3	.6	.4	.6	.8		.0	2.1	.0	.1		.5			.0		.0
	東北	.0	.0	.3	.5	2.0	.4	2.0	.5	.9	.0	2.1	.0	.5	.0	.5	.0	.0	.5	.0	.0
	関東	.0	.0	.2	.7	2.7	.5	.9	.2	.8	.0	1.5	.0	.2	.1	1.2		.1	.2	.0	.0
	甲信越北陸	.0	.5	.9	2.8	.6	.8	.5	.7	.0		2.5	.0	.3		.4	.0	.0	.2	.1	.0
	東海	.0	.0	.2	.5	3.0	.5	.6	.2	.8	.0	1.5	.0	.3		.4	.0	.1	.4	.1	.0
近畿	.0	.1	.3	.6	3.3	.4	.4	.2	.7	.0	1.2	.0	.4	.0	.4	.0	.1	.1		.0	
中国四国	.0	.1	.4	.6	3.7	.4	.3	.3	.8	.0	1.2	.0	.3		1.5	.0	.0	.2			
九州沖縄	.4	.1	.4	.6	3.9	.6	.9	.1	1.0	.0	1.3	.1	.5	.1	1.2		.0	.4	.0	.0	

(2007.8.30集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第33、34週 (2007.8.13 ~ 8.26)

疾病名	二類 (2) 結核	三類感染症					四類感染症														五類感染症																	
		(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	
全国	455		28	311	5		1			1			6	3					1	1	20	1	19	7	1	1	1	1	1	25	1			16	3		3	
第33・34週報告数	四国	愛媛県	9		1																																	
		香川県																																				
		徳島県	5	1	1																																	
		高知県	7																																			
	ブロック別	北海道	5		1																	1	1											1	1			
		東北	40	2	26																	1	1											2				
		関東	114	20	61	3				1				5						1	1	5	8	1		1				12	1			5			2	
		甲信越北陸	32	2	19																	1	1	2			1				2							
		東海	66	2	39																		4	1	1		1	1		6				3	1		1	
		近畿	76		93	2								1									4	3	1					2				2		2		
中国四国	54	2	20			1															1	3						2				2		2				
九州沖縄	68		52																		3	3	1	4	1				1			1	1		1			
週推移	全国	34週	274	17	181	2	1						3									9	12	7	1	1		1	14	1			11	3		2		
		33週	181	11	130	3			1					3	3					1	1	11	7			1			11				5			1		
		32週	229	11	157		3	2	1					2	2							10	17	1	3			22		1		10				2		
		31週	225		165	1	1	2		1			1								1	25	14	6	1		3	2	8	1			9	5				
2007年累積数	四国	全国	8155	9	338	2479	26	9	39	106	12	23	3	3	94	49	31	1	1		2	29	4	398	8	514	149	161	5	97	64	935	33	12		429	62	46
		愛媛県	140		3	17			1		1													3		2	1	1		5		4			6			
		香川県	41		1	2			1			3												1		1	1			1	3			3				
		徳島県	78		1	12																		2		2				1	1				3			
	ブロック別	北海道	272		2	30	1		9	6	9	1										1	1	17	15	5	4		2	5	14				8	3	1	
		東北	500	2	12	146	3	1	2	10		3			39	1						2		27	26	8	10		3	5	30		2	20	6	3		
		関東	2070	4	166	764	10	5	7	34	3	8		3	8	23	1					19	3	115	224	43	54	2	27	21	465	20	3	163	19	26		
		甲信越北陸	512		13	238	1	1	1	5					9	1								41	19	8	12	1	8	4	24	2		16	4	3		
		東海	1248		49	151	3		14	10		3			4	4	5						1	62	59	9	5		11	6	138	2	1	72	4	8		
		近畿	1397	3	61	466	8	2	3	20		5			10	12	5		1			7	60	114	36	35		20	7	170	6	2	37	6	4			
中国四国	906		27	201			2	9		2	3		6	2	8	1					1	38	20	29	13	1	16	9	32	2	1	30	1					
九州沖縄	1250		8	483			1	12		1			18	6	12							38	5	37	11	28	1	10	7	62	1	3	83	19	1			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

(2007.8.30集計)